

つばやき
様々な面からよく調べ実行し、町民を笑顔に



問

公共施設集積と旧深浦校舎グラウンドの活用
新たな公共施設集積の可能性は
旧深浦校舎グラウンドの活用方針は

答

本庁舎移転候補地に、旧校舎グラウンドは一般開放予定、街灯は必要に応じて対応

ふくさわ ひでみ
福沢 秀己 議員



問 福沢議員

広島地区は、医療・健康・防災・教育などの公共施設が集まり、戸建住宅の建設も進み、地域の魅力が高まっている。今後のさらなる発展を見据え、町の見解を問う。
① 新たな公共施設集積の可能性は。
② 旧深浦校舎グラウンドの活用方針は。
③ グラウンドの公園・広場としての利活用は。
④ 戸建住宅増加に伴う街灯整備の考え方は。

答 町長

広島地区は高台で災害リスクが低く、公共施設の集積が進んでおり、今後本庁舎移転先の有力候補とも考えている。旧木造高校深浦校舎のグラウンドは町民向けに一般開放予定で、健康や交流促進を目的に整備中。また、第2体育館を室内遊技場とし、全年齢が利用可能な場とする。
街灯整備については住宅増加を踏まえ、防犯・防災の観点から自治会と連携し、必要に応じて対応していく。

行合崎観光振興

行合崎の観光振興
多彩な自然資源の活用方針は

『行合崎の魅力活用へ
景観や植生を活かした
観光振興策を検討』

問 福沢議員

行合崎の観光活用、自然・景観・植生を活かした振興策は。

答 町長

行合崎は、ニッコウキスゲの群落や海岸自然草原など、貴重な自然資源を有する町指定の名勝地。旧キャンプ場施設は老朽化のため利用を終了したが、今後は景観や植生を活かした観光振興の可能性を探りつつ、自然保全にも配慮し、環境教育や自然散策の場として活用を検討していく。

椿山温泉中心のエリア整備構想

椿山温泉を核とした
エリア再構築の可能性は

『ビジョンを明確にした
上で検討進める方針』

問 福沢議員

前回の町長答弁を踏まえ、椿山温泉を核とした景観整備やキャンプ場、露天風呂などの観光資源を活かした椿山エリアの再構築を提案する。このアイデアを柔軟に取り入れ、実現可能性を含めた検討と今後の方向性を伺う。

答 町長

椿山温泉の利活用については、現時点では3月定例会での答弁のとおりだが、エリア全体の再構築に向けては、提案も柔軟に取り入れつつ、ビジョンを明確にした上で検討を進めていく。

